証券コード:9324

第154期

中間報告書

2021年4月1日から2021年9月30日まで

Logistics, Progress, Borderless.



■ 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。 さて、第154期の中間報告書(2021年4月1日から2021年9月30日まで)をお届け するにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

新型コロナウイルス感染症の感染者数は減少傾向ではあるものの、依然として先行きが不透明な状況の中、当社グループは、中期経営計画「YASDA Next 100」の基本戦略に沿って、物流事業では、メディカル物流サービス拡大のため東京都大田区に倉庫用地を取得いたしました。さらに、輸配送ネットワーク拡充のため南信貨物自動車株式会社をグループ会社化いたしました。また、不動産事業では、保有施設の稼働率の維持・向上に継続して努めてまいりました。

今期は中期経営計画「YASDA Next 100」の最終年度となります。掲げた目標の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

当期の中間配当につきましては、1株につき12円(前中間比2円50銭増)とさせて頂きました。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう引き続き お願い申しあげます。

2021年12月



代表取締役社長

藤井信行

「長期ビジョン2030」~次の100年に向けて~

世界に誇れるYASDAブランドと革新的テクノロジーの融合で 全てのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指す

中期経営計画「YASDA Next 100」基本方針

お客様ニーズに多彩なソリューションと最先端テクノロジーで応え、 お客様と共にグローバルなロジスティクスカンパニーへと成長する。

■ 事業の概況 (連結)

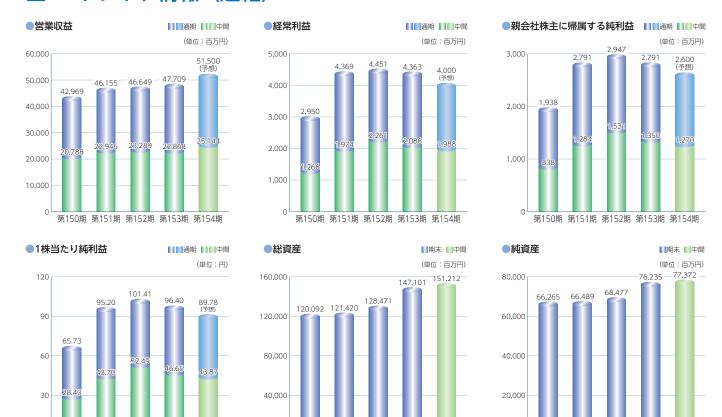
当中間期における当社グループの業績は、物流事業・不動産事業とも増収となり、営業収益は、前年同期比2,276百万円増(10.0%増)の25,144百万円となりました。営業利益では、物流施設の新設に伴う各種営業原価や販管費の増加などにより、前年同期比219百万円減(13.6%減)の1,392百万円、経常利益は、前年同期比97百万円減(4.7%減)の1,988百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比80百万円減(5.9%減)の1,270百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

物流事業では、前事業年度に新設した物流施設の稼働や海上コンテナ不足による海上運賃の高騰、航空輸送の増加等により倉庫保管料、作業料、陸運料及び国際貨物取扱料が増加し、営業収益は前年同期比1,926百万円増(9.6%増)の21,888百万円となった一方で、物流施設の新設に伴う各種営業原価の増加などにより、セグメント利益は前年同期比31百万円減(2.1%減)の1,493百万円となりました。

不動産事業では、施工工事の増加や既存施設の稼働率維持により営業収益は前年同期比355百万円増(11.3%増)の3,513百万円、セグメント利益は前年同期比44百万円増(4.2%増)の1,127百万円となりました。

ハイライト情報(連結



(注) 上記に記載した予想数値は、2021年11月5日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想 数値と異なる場合があります。

第150期 第151期 第152期 第153期 第154期

連結財務諸表

第150期 第151期 第152期 第153期 第154期

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 2021年9月30日現在	前期末 2021年3月31日現在	
資産の部			
流動資産	19,435	18,819	
固定資産	131,777	128,282	
有形固定資産	75,250	71,927	
無形固定資産	3,604	3,577	
投資その他の資産	52,922	52,778	
資産合計	151,212	147,101	
負 債 の 部			
流動負債	18,610	15,104	
固定負債	55,229	55,761	
負債合計	73,839	70,865	
純資産の部			
株主資本	44,074	43,225	
その他の包括利益累計額	32,985	32,717	
非支配株主持分	313	292	
純資産合計	77,372	76,235	
負債純資産合計	151,212	147,101	

⁽注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

第150期 第151期 第152期 第153期 第154期

科目	当第2四半期(累計) 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
営業収益	25,144	22,868
営業総利益	3,142	3,159
営業利益	1,392	1,611
経常利益	1,988	2,086
法人税等	600	647
四半期純利益	1,288	1,357
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,270	1,350

⁽注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位・古玉田)

連和イヤックユ・ノロー計昇音(女日) (単位:自が円)					
科目	当第2四半期(累計) 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2020年4月1日から 2020年9月30日まで			
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,022	2,231			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,130	△6,771			
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,825	8,902			
現金及び現金同等物に係る換算差額	65	△25			
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,217	4,336			
現金及び現金同等物の期首残高	8,680	7,829			
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,463	12,165			

⁽注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 業績の見通し(連結)

当中間期の当社グループの業績は、営業収益は概ね予定通りに推移しております。また、コスト構造改革により各種営業原価や販管費の圧縮及び業務合理化を推進し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益についても公表予想を上回る結果となりました。

今後も依然として厳しい事業環境が続くことが予想されますが、当社グループは、物流事業においては、付加価値の高いロジスティクス・サービスの提供による取引の拡大や物流施設の増強など事業基盤の強化を図り、また、不動産事業においては、既存施設の適切なメンテナンスと機能向上の推進による稼働率の維持・向上に努め、収益の増加を図ります。

なお、当社グループの通期業績見通しについては、当中間期の実績及び今後の見通しを勘案して、ハイライト情報 (前掲)のとおりとしております。2021年5月7日公表の内容は変更しておりません。

■ トピックス・

1. 東京都大田区に倉庫用地取得

本年9月、東京都大田区に倉庫用地 (4,206㎡) を取得いたしました。 当用地は東京モノレール昭和島駅に隣接し、首都高速道路羽田線平和島 IC、空港西IC至近に位置し、羽田空港や東京湾岸地区へのアクセスに 優れた立地にあります。また、当社の近隣物流拠点と連携し、スケール メリットを活かした運営が可能です。昨年度に開設した東雲営業所、 東雲営業所辰巳倉庫と同様に、医療機器に関わる全ての業務が担える メディカルロジスティクスセンターとして、2023年に(仮称)羽田 営業所開設を予定しております。今後も、メディカル物流サービスの 更なる拡大を目指してまいります。



(仮称) 羽田営業所 (羽田メディカルロジスティクスセンター)

2. 南信貨物自動車株式会社のグループ会社化

倉庫・輸配送ネットワークの全国への拡大を推進すべく、長野県 松本市の南信貨物自動車株式会社の全株式を取得いたしました。

同社は、長野県の全域に拠点を展開し、甲信地区から関東圏や中京地区までを結ぶネットワークを有し、豊富な車両と一時保管・荷役・流通加工作業のノウハウにより顧客のニーズに最適な物流サービスを提供しております。

当社と南信貨物自動車の持つネットワークやサービスノウハウの 共有を以て物流事業におけるシナジー増大を図り、当社グループの 輸配送ネットワークとサービスメニューを更に拡充してまいります。

WSA CONTROL OF THE PARTY OF THE

南信貨物自動車株式会社の所有車両

3. 東京都より「地球温暖化対策優良事業者」Sランクの評価獲得

2020年度東京都地球温暖化対策報告書制度において、特に優良な事業者としてSランクの評価を受けました。これは当社の直近5か年度における二酸化炭素排出量削減の取組みが評価されたものです。今後も、「長期ビジョン2030」で掲げる持続可能な社会の構築に向けて、地球温暖化対策に引き続き努めてまいります。



地球温暖化対策優良事業者ロゴマーク

4. クラウド型配送案件管理システム導入

デジタルトランスフォーメーション (DX) 推進の一環として、クラウド型配送案件管理システムを導入いたしました。お客様・当社・運送会社が電話やFAXで個別にやり取りしていた配送案件情報を、クラウド型システムで一元管理することで、配送依頼・配車業務の省力化を実現いたします。今後も、当社グループは最先端テクノロジー・デジタル技術を活用し、DX推進に取り組んでまいります。



クラウド型配送案件管理システムイメージ図

会社の概況 (2021年9月30日現在)

■商 号 安田倉庫株式会社

Yasuda Logistics Corporation

■本 **店** 東京都港区芝浦三丁目1番1号

創 立 1919年12月20日 (大正8年)

■資本金 36億210万円

■当社グループの主要な事業内容

物流事業

倉庫業、運送事業、利用運送事業、通関業、港湾運送事業

不動産事業

不動産業 (ビル、土地、駐車場等の開発、賃貸、売買、仲介、 管理)

■当社グループの従業員の状況

連結従業員数 1,557名(内、安田倉庫従業員数 458名)

■当社の取締役、執行役員及び監査役

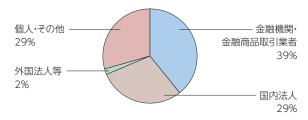
		社長	藤井	信行	常	务執	行役	(員	鵜飼	厳
執	行 役	員			執	行	役	員	細井	昌彦
取締役	常務執行	亍役員	小泉	眞吾	執	行	役		青木	健太
取締役	常務執行	- 役員	佐藤	一成	ŦM	1 J	11	具	月小	医人
					執	行	役	員	佐藤	陽一
取締役	常務執行	丁仪貝	鷺谷	輝雄	##	<i>4</i> =	% ₽		+-	State
取締役	常務執行	⊤役員	기기기	一成	執	行	役	貝	木下	徹
取	締	役	井福	正博	常	勤!	監 査	役	永野	明宏
収	神中	1又	廾佃	止時	· 			/D		TD+#
取	締	役	曽禰	寛純	常	到]	監 査	役	藤原	和雄
取	締	役	坂本	森男	監	1	杳	役	藤本	聡
					_					
常務	執行	役 員	武藤	博幸	監	1	查	役	梅本	武文
常務	執行	役 員	松井	正						

(注) 1. 取締役井福 正博、曽禰 寛純、坂本 森男各氏は、社外取締役であります。 2. 監査役藤本 聡、梅本 武文各氏は、社外監査役であります。

■ 株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 1億1,850万株発行済株式の総数 3,036万株株主数 11,245名

■所有者別株式分布



■大株主(上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	出資比率(%)
損害保険ジャパン株式会社日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託日明治安田生命保険相互会 社 東京 京 建 物 株 式 ほ 会会社 水 成 建 設 株 式 ほ 会会 社 大 成 建 設 株 式 会 社 東京海上日動火災保険株式会 社 東京海上日動火災保険株式会 社 東京海上日動火災保険 株 式 会 社 中 央 倉 権 式 会	2,045 1,870 1,604 1,603 1,253 1,252 1,122 1,020 982	7.03 6.43 5.51 5.51 4.31 4.30 3.86 3.51 3.37
ヒューリック株式会社	963	3.31

- (注) 1. 当社は、自己株式を1,255,482株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 - 2. 出資比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 株主メモ

■事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

■定時株主総会 6月■同総会基準日 3月31日

その他、必要あるときは、取締役会の決議により

あらかじめ公告いたします。

期末配当 3月31日 中間配当 0月30日

中間配当 9月30日

■単元株式数 100株

■株主名簿管理人 特別□座管理機関

みずほ信託銀行株式会社

■同事務取扱い場所

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

■公告方法 電子公告とし、当社ホームページ

https://www.yasuda-soko.co.jp/ir/tabid/136/Default.aspxに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をできない場合は、日本経済

新聞に掲載いたします。

■お問い合わせ先

03 10 113 030						
	証券会社等に□座を お持ちの場合	証券会社等に□座をお持ちでない場合 (特別□座の場合)				
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部				
電話お問い 合わせ先		フリーダイヤル0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)				
各種手続き お取扱い店 (住所変更、 株主配当金 受取り方法の 変更等)	お取引の証券会社等	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットプース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱いできません のでご了承ください。				
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)					
ご注意	支払明細発行については、右の 「特別口座の場合」の郵便物 送付先・電話お問い合わせ先・ 各種手続きお取扱い店をご利用 ください。	特別□座では、単元未満株式の買取以外の 株式売買はできません。証券会社等に□座を 開設し、株式の振替手続を行っていただく 必要があります。				

■ ホームページのご案内

当社のHPでは、会社情報、IR情報等様々な最新情報を 掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

https://www.yasuda-soko.co.jp/

安田倉庫

検索







